

業績ハイライト

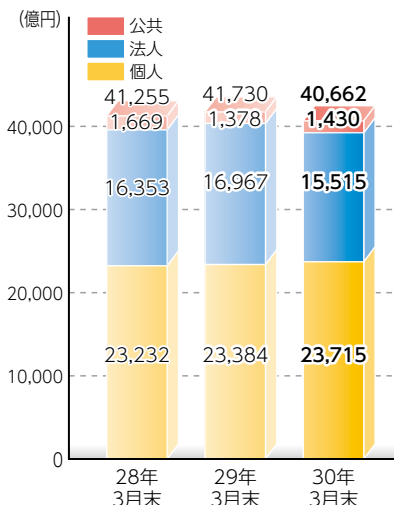
総預金・貸出金等の残高推移

総預金等

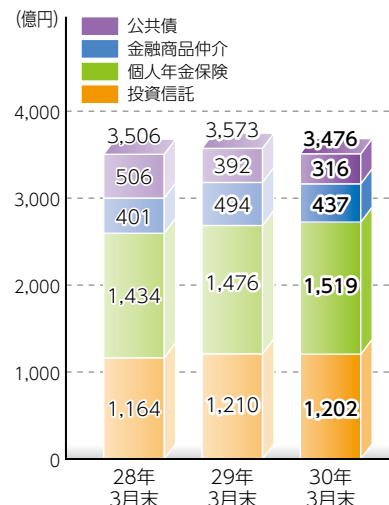
個人及び公共預金は増加しましたが、法人預金が減少したことにより、当期末の総預金残高は、前期末比1,068億円減少して4兆662億円となりました。

また、預り資産残高は、個人年金保険は増加しましたが、公共債、金融商品仲介及び投資信託の減少により、前期末比97億円減少し、3,476億円となりました。

総預金 (預金+譲渡性預金)



預り資産

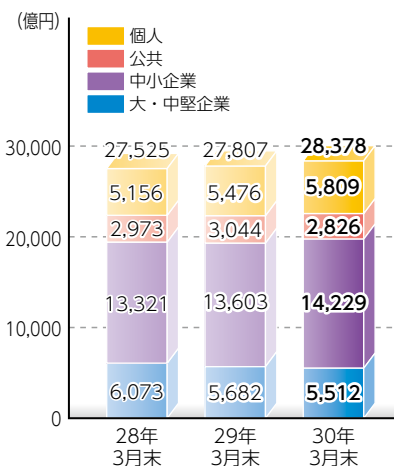


貸出金

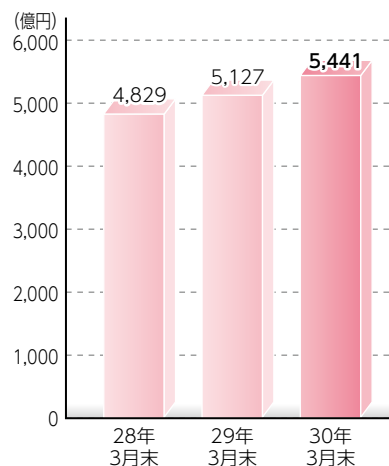
大・中堅企業及び公共向け貸出金は減少しましたが、中小企業及び個人向け貸出金が増加したことにより、当期末の貸出金残高は、前期末比571億円増加して2兆8,378億円となりました。

また、住宅ローンを積極的に取り組んでまいりました結果、当期末の住宅ローンの残高は、前期末比314億円増加して5,441億円となりました。

貸出金



住宅ローン



業績の推移

コア業務純益は、金融派生商品関係損益の増加などによるその他業務利益の増加や、経費の削減などにより、前期比6億65百万円増加して137億11百万円となりました。

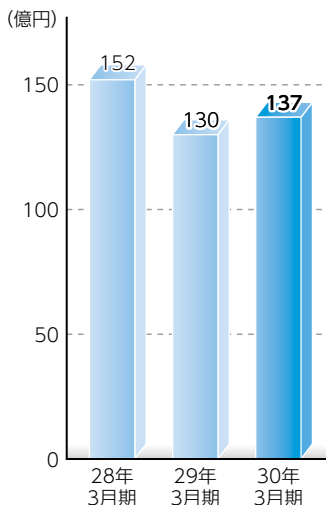
経常利益は、有価証券関係損益の減少などにより、前期比39億95百万円減少して130億16百万円となりました。

また、当期純利益は、前期比93百万円減少して89億65百万円となりました。

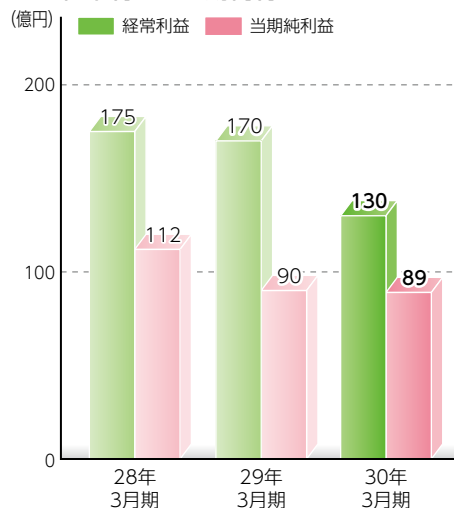
*コア業務純益とは

コア業務純益 = コア業務粗利益(資金利益 + 受取手数料など) - 経費
銀行の本来業務からの利益を表す指標。

コア業務純益



経常利益・当期純利益



香川県内シェア

(平成30年3月31日現在)

